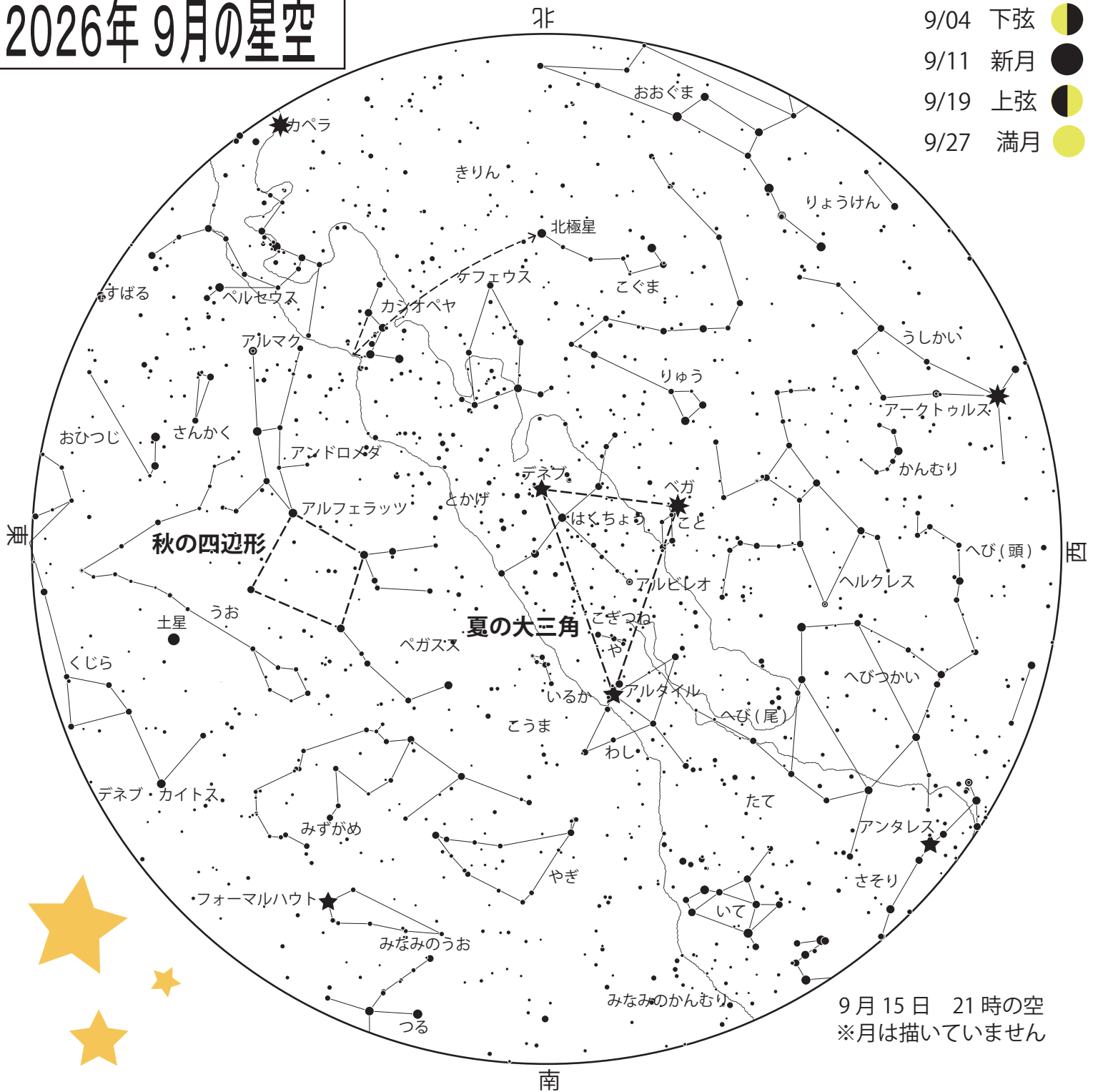


姫路で見る 2026年9月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

- 9/04 下弦 
- 9/11 新月 
- 9/19 上弦 
- 9/27 満月 



空の高い所に、こと座のべが、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結んでできる**夏の大三角**が明るく輝いています。べがは七夕のおりひめ星、アルタイルはひこ星です。空の低い所には**いて座**も見えており、まだ夏の気配を感じさせます。その一方で、東の空には秋の夜空の目印となる**秋の四辺形**が見えています。ペガサス座の胴体にあたるので**ペガサスの四辺形**とも呼ばれています。**秋の四辺形**の北側にWの形でわかりやすい星の並びの**カシオペヤ座**が見えます。カシオペヤ座からは、北の目印となる**北極星**を探することができます。さらに**秋の四辺形**から南側、空の低い所へ目を向けてみると、秋の星座の中でたったひとつの1等星、**みなみのうお座のフォーマルハウト**が輝いています。夏から秋へと移り変わる9月の夜空では、夏の星座と秋の星座の両方を楽しむことができます。

東の空のくじら座のあたりに目立つのは**土星**です。この秋が観望の好機となります。望遠鏡をのぞく機会があればぜひ観察してみてください。